館山航空基地における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について (要請)

令和3年12月2日早朝に北関東防衛局から、同月1日に得た情報として、「横田基地所属CV-22が12月1日午後9時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜、残留する可能性が高く、明日、評価される。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、 多くの住民に不安を与えるものである。

本年6月及び9月にも、横田基地所属のCV-22オスプレイが予防着陸する 事案が発生しており、トラブルの再発防止等を要請したにもかかわらず、このよ うな事態が半年の間に三たび発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再 発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまで の間、CV-22オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和3年12月3日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官 アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長東京都知事 小 池 百合子 副会長 武蔵村山市長 山崎 泰 大 立川市長 清水 庄 平 伸 介 昭島市長 臼井 福生市長 育 男 加藤 羽村市長 橋 本 弘 山 杉浦 裕 之 瑞穂町長